

くめじま

# 議会だより

2013.6.1

No.44

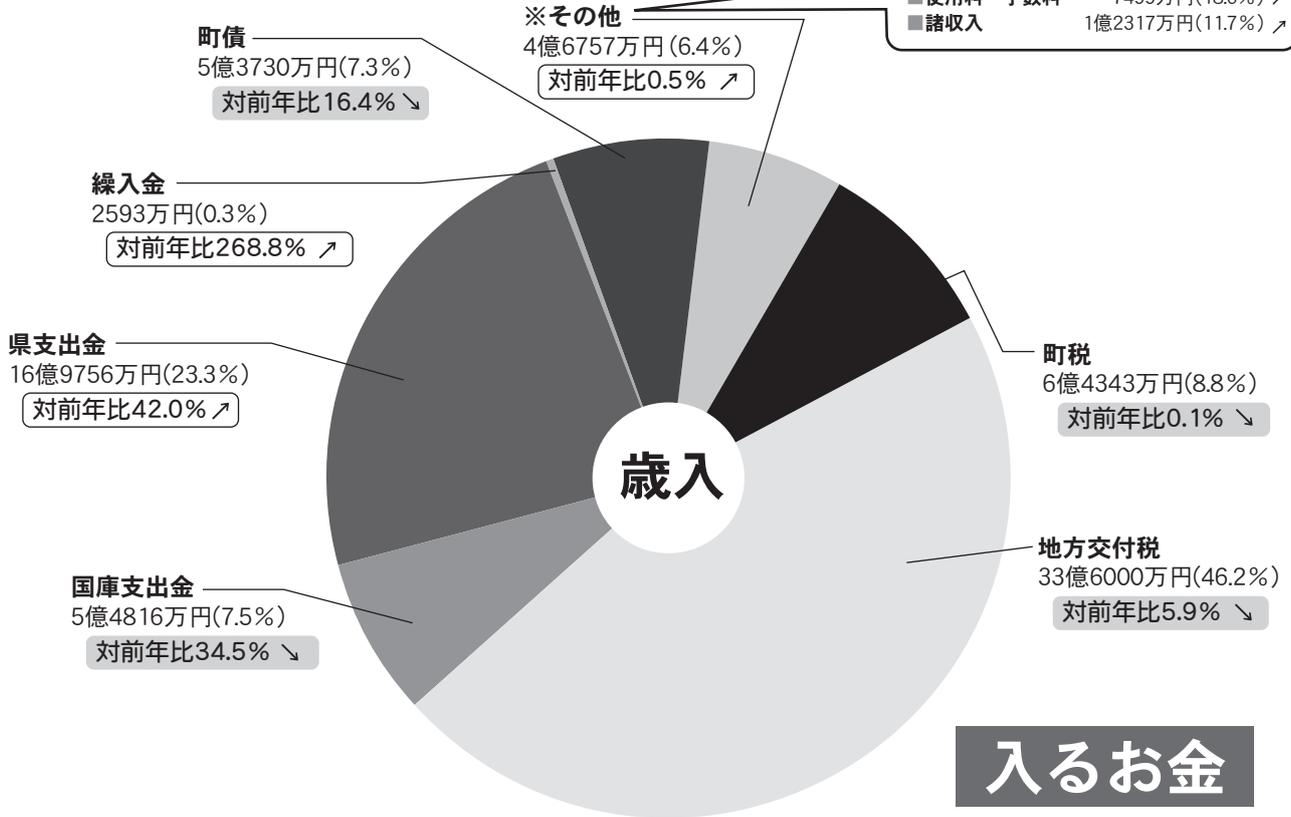


県ドクターヘリ展示会  
(なでしこ保育園)

## 3月定例会

平成25年度一般会計予算	2
3月定例会で決まったこと	4
町政を問う 一般質問	6
意見書 採択	13
議会のうごき	14

# 町民と行政が知恵を出し合い 協働する町づくり



## 用語解説

- 一般会計**…福祉や教育費など町の基本的な事業に要する歳入歳出を経理する会計
- 特別会計**…特定の歳入（保険料や使用料など）で、特定の事業を行い、一般の歳入歳出と区分して経理する会計
- 地方交付税**…財政力が弱い自治体でも、福祉や教育などの基本的な行政サービスができるよう国が配分するお金
- 町債**…町が借り入れたお金。道路や建物など、長期間使用する施設の建設費を、今後利用する住民にも負担してもらうもの
- 国庫支出金・県支出金**…国や県から入ってくる、使い道が決まっているお金
- 繰入金**…歳入（入ってくるお金）が不足する場合に、基金（町の貯金）を取り崩して必要な事業に使うお金
- 分担金・負担金**…特定の事業を行うときに、その経費に充てるために、その事業の実施により利益を受ける人に負担をしてもらうお金
- 諸収入**…貸付金の元利収入など
- 公債費**…借入金（町債）の返済をするお金

## 予算審査報告

予算審査は、議長を除く13人の委員で構成された特別委員会を設置し、3月8日、11日の2日間、にわたって審議しました。審査の中から、主な質疑内容を報告します。

### ● 一般会計

**Q** 新年度予算が約72億8千万円、繰越額が約16億6千万円と総額約90億円の予算になるが、年度内執行できるか。また担当課への指導方法は。

**A** 一括交付金関連事業が県の調整が年度末にずれ込んだ為に多額の繰越が発生した。再度の繰越は出来ないため、事業を各課早め早めに取り組むよう指導する。

**Q** 地方揮発油譲与税は、沖繩本島から離島に輸送される石油製品について、輸送経費に対する補助だと思いが、現在も沖繩本島に比べ石油製品が高いが、その理由は。また、離島として県に要請の動きはあるのか。

**A** 県の説明では、久米島の石油貯蔵タンクのメンテナンス等にコストが他より掛かるためと言う内容の説明であった。また、離島全体的な要請活動の動きについては、現段階で把握はしていない。

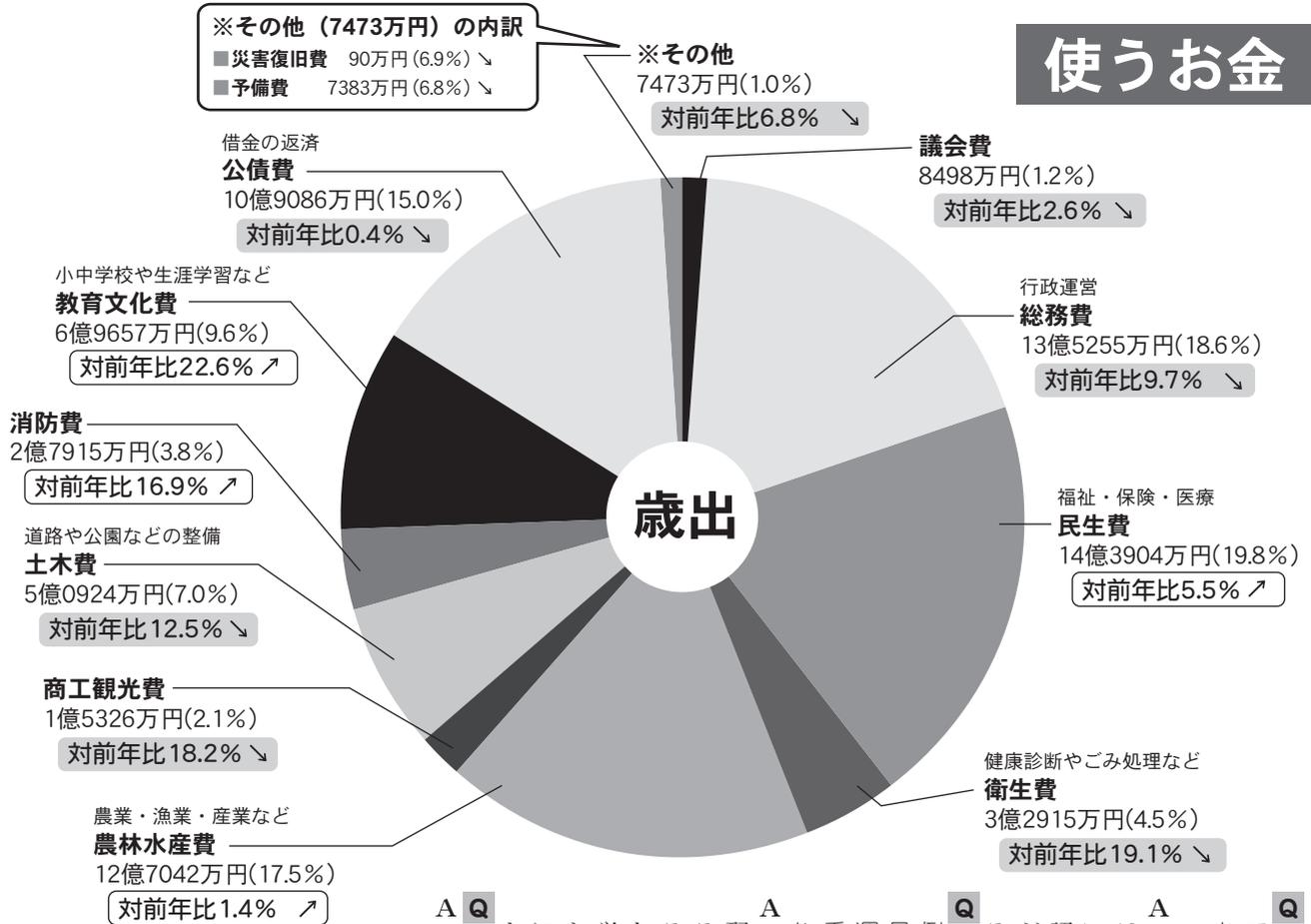
**Q** 小児慢性特定疾患補助事業の内容と対象者をどの範囲まで広げるのか。

**A** 県に申請して認定を受けた患者と付き添いの親、その他、難聴で言葉を取り戻す訓練をしている子どもを対象に、1回につき1万5千円、3才未満の子と親の場合1万円を上限に、5回までの渡航費

# 平成25年度 一般会計予算

# 72億7995万

## 使うお金



## 平成25年度 特別会計予算状況

会計名	歳入総額	
国民健康保険特別会計	12億4638万円	
後期高齢者医療特別会計	7164万円	
下水道事業会計	3億8350万円	
水道事業	収益的収入	2億1438万円
	収益的支出	2億0997万円
	資本的収入	9997万円
	資本的支出	1億5014万円

※水道事業特別会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額で補てんする。

- Q** これまで土地改良の合併に向けて約5年間、役場職員を派遣してきたが、合併の日程等は決まっているのか。
- A** 合併の予備契約の締結を今年10月を予定し、その後総代会を開いて認可申請が12月、そして合併が平成26年1月の日程で進めている。
- Q** 中学校の教職員の移動の人数が例年に比べて多く、特に臨任教職員の配置が多いようにある、学校運営に支障がないのか、また教育委員会として強く要望すべきではなかったか。
- A** 教職員の移動や臨任教職員の配置の内示を受けて初めて知り、その後も随時要望はしてきたが、そのなかで、できるだけ経験豊富な教職員や臨任をお願いしてきた。学校運営、特に学力低下の点から、次年度については、早い時期に情報を収集しながら要請していきたいと思う。
- Q** 町史編集事業の今後の計画は。現時点では10年計画を予定しているのか。
- A** 町史編纂については、平成30年の発行を目標にしていきたいと思っております。その後に資料編等の編集に取りかかりたい。
- Q** 水道事業会計
- A** 毎年未収金が増えているが、担当課としての未収金対策は。
- Q** 未収金対策については、平成25年度から相談員を1人配置し戸別訪問をしながら未収金の徴収に力を入れていきたいと思う。
- Q** 下水道事業会計
- A** 接続を推進するために、担当課としてどのように対応していくのか。
- Q** 今年度から2名の非常勤職員を配置して、戸別訪問をして調査をしながら接続のお願いをしている。また、平成25年度は強化期間と位置づけて、職員を含めた接続推進に力を入れていきたいと思う。
- Q** 国民健康保険会計
- A** 国保税の徴収率は何パーセントで県内で何番目に位置しているのか。前年度の徴収率は88.81%、県内で40位で、下から2番目でこの何年かはこの順位で推移している。

# 3 月 定 例 会 で 決 ま っ た こ と

平成25年3月（第2回）定例会は、3月6日から19日の14日間の日程で行われました。定例会では、25年度の予算をはじめ議案28件、決議1件を審議し、すべて原案どおり可決。7日（木）の一般質問では7人が登壇し活発な審議が行われました。

## 24年度補正予算 全員賛成

- 一般会計補正予算（第5号）  
80億7236万円（1億6682万円減）
- 国民健康保険特別会計補正予算（第2号）  
13億1005万円（1999万円減）
- 下水道事業特別会計補正予算（第4号）  
3億2200万円（167万円増）
- 後期高齢者特別会計補正予算（第1号）  
7467万円（89万円増）

## 25年度予算 全員賛成

- 一般会計予算  
72億7995万円
- 国民健康保険特別会計予算  
12億4638万円
- 後期高齢者医療特別会計予算  
7164万円
- 水道事業会計予算  
3億6012万円
- 下水道事業特別会計予算  
3億8350万円

## 条例の改正 全員賛成

- 手数料徴収条例の一部を改正する条例  
屋外広告物法等における知事の権限に属する事務の移譲を受けるため、屋外広告物許可・登録申請料を追加
- 公共下水道の構造の技術上の基準に関する条例  
下水道法の一部改正による条例制定
- 附属機関の設置に関する条例の一部を改正する条例  
地方自治法に基づき、条例で定められていなかった附属機関及び新設された附属機関を追加

- 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例  
産業医の報酬額を県に準じて改正 など
- 新型インフルエンザ等対策本部条例  
町新型インフルエンザ等対策本部を設置し、必要事項を制定
- 町道の構造の技術的基準等を定める条例  
道路法の一部が改正されたことによる条例制定
- 職員の給与に関する条例及び現業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例  
国及び他市町村の状況等を考慮し、職員給与を改定

## 契約 全員賛成

- 銭田橋改修工事（H24-1）請負契約
  - ◎ 契約の方法 指名競争入札
  - ◎ 契約の金額 1億1025万円
  - ◎ 契約の相手 （有）大田土木
- 町第1地区農業水利施設設置工事（2工区）請負契約
  - ◎ 契約の方法 指名競争入札
  - ◎ 契約の金額 7192万円
  - ◎ 契約の相手 （株）高良建設
- 町役場仲里庁舎機能高度化事業工事請負契約
  - ◎ 契約の方法 指名競争入札
  - ◎ 契約の金額 6069万円
  - ◎ 契約の相手 （株）ひらた産業

## 協議 全員賛成

- 沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更  
「広域連合の経費の支弁の方法」を改正
- 沖縄県介護保険広域連合規約の変更に関する協議  
障害者自立支援法が「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に改正されたことに伴う変更

**指定管理者の指定 全員賛成**

- 奥武島キャンプ場施設の指定管理者の指定
- 海洋深層水温浴施設の指定管理者の指定  
現行の指定管理者の指定の期間が終了するため再指定

**一般審議 全員賛成**

- 物件移転補償  
久米島一周線（字比嘉）工事に伴う物件の処分
- 町道の廃止  
町道石新線を廃止

- 新町建設計画の変更  
計画の期間を5年間延長し、平成29年度までとする。

- 議決の一部変更
  - ・「音楽で元気な島づくりサポート楽器等備品購入業務物品供給契約」の契約金変更
  - ・「儀間漁港沖防波堤工事請負契約」の契約金変更

**議員提出 全員賛成**

- TPP交渉への参加反対に関する抗議決議  
(13ページ参照)

**第1回臨時会で決まったこと**

会期：平成25年2月22日

**協議 全員賛成**

- 南部広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び南部広域市町村圏事務組合同規約の変更
- 辺地総合整備計画の策定

**契約 全員賛成**

- 音楽で元気な島づくりサポート楽器等備品購入業務物品供給契約
 

契約の方法	指名競争入札
契約の金額	1313万円
契約の相手	(株) 普久原楽器
- 自主防災組織資機材の買入契約
 

契約の方法	指名競争入札
契約の金額	1275万円
契約の相手	(有) 新垣産業

**議員提出 全員賛成**

- 議会委員会条例の一部を改正する条例
- 議会会議規則の一部を改正する規則

**第3回臨時会で決まったこと**

会期：平成25年4月22日

**議員提出 全員賛成**

- 日台漁業協定締結に関する意見書  
(13ページ参照)

## 問 久米島、仲里中学校の統廃合後の跡利用は

### 答 隣接するパークゴルフ場の活用も含めて検討する



幸地 猛 議員

**幸地** 廃校舎になる久米島中学校校舎、体育館、運動場の具体的な利用計画は。

**町長** 現在、行政改革推進本部の下に組織されている課題別専門部会の施設運営効率化・施設統合部会を設置し、統廃後の跡利用についていくつかの案が検討されている。

また、案を絞り込むため、行政内部で久米島中学校統廃合跡地利用プロジェクトチームを設置し作



久米島中学校校舎

業を進め、地域説明会に向けて利用案の再検討、導入できる補助事業の可能性、財政等を含め検討している。

## 問 観光客受け入れ対策は

### 答 国、県、航空会社にアプローチをかけていく

**幸地** 観光入り込み客の減少は、運賃体系に問題があると思つた。具体的な対策をどう考えているか。

**町長** 久米島路線の航空運賃は割高感があり、これまでJT Aに対し、割引運賃の拡充を求めてきた。昨年10月から先得割引タイプAが設定された。これまでにAに割引運賃が拡充されている。今後とも

**幸地** 両村合併してからの10年経過したが、その間女性の管理職への登用が少ない気がする。これまでの実績は。町としての方針は。

**町長** 合併後の女性管理職登用は1名で、現在は0人となっている。管理職の登用については、部下を叱咤激励して事業を円滑に進めることができるリーダーとしての役割を

**幸地** 重要視している。男女区別なく、勤務年数に関係なく、差別をつけずに人事をやっている。

## 問 管理職への女性登用を

### 答 資質、能力を備えていれば積極的に登用したい



仲村昌慧 議員

# 問 飛行機の運休の対応は

## 答 積極的に要請したい

**仲村** 昨年11月久米島―那覇間往復計4

便が21日間の運休となった。那覇発の最終便が15時20分となり、日帰りの用事や出張ができなくなり、利用者に負担を強いることになったことについて、町長の見解と琉球工

**仲村** 久米島路線以外に運休になつた路線はあるか。

**町長** 町としても遺憾の意を表し、定期運航の継続を求めたが、予定外の機長の退職があり、久米島

便も時間変更をしなければならぬという説明と謝罪があった。今後大きな変更が出ないよう求めていく。

**副町長** 久米島路線以外になかったと思っている。

**仲村** 何か不都合な事態が生じたら、そのしわ寄せを久米島に押し付けているような感じがする。早い時期に強く抗議すべきでないか。

**町長** 利用者に不自由をさせないためにも、積極的にJTARACに出向いて、いろいろな調整と要請等をやっていきたい。

仲村昌慧 議員

# 問 民泊事業の導入を

## 答 観光協会と連携を図り進める

**仲村** 5年前に、民泊事業の導入については観光商品造成の中において、関係者

で協議を重ねていきたいと答弁があったが、これまで民泊事業が全く進展していない状況である。再度、民泊事業について見解を伺う。

**町長** 民泊については今後の社会的ニーズを見ながら、観光協会と連携を図り進める。

**仲村** 民泊事業に取り組んでいる市町村の実績が伸びている。社会的ニーズは、十分あると思う。早めに進めるべきでないか。

**町長** 他自治体の例を習って、できることから一歩ずつやっていきたい。

**仲村** 町長は以前、

久米島においての民泊事業は民間が主体にやったほうが成功する確率が高いと述べているが、民間に対して支援していく考えはあるか。

**町長** 民間でできない部分については、要望、要請等があったら、積極的に取り組む。



ホームビジット

# 問 鳥島射爆撃場の返還の町民大会を開催せよ

## 答 チャンスを見てやっっていく



宇江原総清 議員

**宇江原** 町長は町民の健康診断結果等から、健康被害は認められないと言っているが、私の周辺に甲状腺ガン、脳腫瘍、白血病、多重ガンという人も少なくない。地域にはホットスポットの存在の可能性もある。

**町長** 例えば、核融合でエネルギーを放出するとか、放射性物資があらゆるところへ飛び跳ねるといふことはあるが、鳥島射爆撃場の劣化ウラン弾はそういう特性のものではないという事を理解頂きたい。

**宇江原** 世界でも研究がされている劣化ウラン弾からもプルトニウム、セシウムが、量にかかわらず出ていることの報告がされている。それに、町の幹部が先頭に立って、子供達や町民の生命、身体を守るために学校の先生方、婦人会等各種団体にも呼びかけ、町民大会を開催すべきだ。

**町長** 私も返還を求めている。大会は時期を見て、チャンス、効果的な部分を見て、やっていきたい。

**宇江原** コンクリート護岸を含めて、自然を壊す公共事業から、自然を取り戻す公共事業にその考えを転換しないのか。県の班長等は久米島に石山あれば、これを使いたいと言っている。赤土防止対策をしながら、紬の染めの原料であるシャリンバイやグール、花木等の植栽を進めていただきたい。謝名堂川の設計もその段階から町当局も参加してもらいたい。

**町長** 今から事業をやる河川の拡幅なり、できるだけ石積みし

# 問 謝名堂川に自然工法で

## 答 積極的に取組む

たり、自然に回歸した格好でやりたいという事は以前にも言ってきた、安山岩を使って石積み、周辺への植栽とが県に要請する。紬の原料となるグール、テカチの植栽を積極的に進めていきたい。

で、町の意向を充分伝えて、設計に取りかかりたい。

**盛本課長** 謝名堂川に関しては、儀間ダム関連の整備で平成25年度から調査に入る。検討委員会の中



謝名堂川

### これも質問

**問** 駐車対策として鳥島漁港の廃船対策を

**答** 放置漁船の調査を検討



玉城安雄 議員

**中村プロジェクト室長** 夏休みを利用し3名をハワイに派遣しようという事で、募集の範囲、期間も含め話し合い中で、高校と検討し決定する。

は。呼び通学させてみる、この試みからやってみようかと考える。

**建設課長** 県としては道路構造令を厳守し、これ以上の整備はできないとの回答

**玉城** 久米島高校園芸科廃科問題については、町の事業提案により、前期から中期に先送りになったが入学者を増やすことについて、当局の今後の取り組みを伺いたい。

**教育長** 特色ある学習システム、スポーツ文化面の活性化を図り、支援員を配置し高校と連携を取り、魅力化に取り組む

**玉城** 支援員については地域、行政との連携ができる人材を配置して欲しい。また、ハワイとの交流についての事業提案もあつたが進捗状況は。

**町長** 魅力ある学校作りが重要であると思う。支援員についても行政、県、高校との協議等の仲立ちを期待している。入学増については、知人、親戚でもいいからまず、久米島高校に呼び通学させてみる、この試みからやってみようかと考える。

**玉城** 前議会で、久米島一周線（山城く儀間）の、歩道や街路樹の整備について県と調整して対策を考へるとの答弁だったがどうなったか。

# 問 園芸科存続の町の取り組みは

## 答 支援員を配置し魅力化に努める

**玉城** 久米島高校園芸科廃科問題については、町の事業提案により、前期から中期に先送りになったが入学者を増やすことについて、当局の今後の取り組みを伺いたい。

**教育長** 特色ある学習システム、スポーツ文化面の活性化を図り、支援員を配置し高校と連携を取り、魅力化に取り組む

**教育長** 高校との調査研究、企画立案等様々な業務があるので人選はこれからである。

**玉城** 園芸科の廃科問題については、本腰を入れて取り組みなければならぬ、町長の見解は。

# 問 統廃合に向け通学路の整備は

## 答 県と調整し通学路の安全を確保する

である。危険箇所については、今後管理を強化しながら対応することのこと。

**玉城** 中学の統廃合により通学路となるが、町として安全面はどのように考えるか。

**町長** 県自体、整備が終わったという状況の中で、町ができることは立ち木の伐採、街路樹の剪定で安全確保に努める。今後建設課と連携し現場を見せて検討していきたい。



通学路（山城く儀間）

# 問 具志川漁港の取り扱い

## 答 廃港も視野に入れて調査を進める



棚原哲也 議員

具志川漁港



イーフ防風林



# 問 イーフビーチの防風、防潮保安林の適正な保護管理を

## 答 地元と協力して、植栽する方向で進めている

**棚原** イーフビーチの保安林は、台風等で倒木が多く防風林帯の機能を果たしていません。町の方針を伺いたい。

**棚原** 近年の台風は大型化して接近するものが多く、居住地域まで波が寄せる可能性が高いので、町として暴風・防潮に対して早急な対策が必要だと思うが。

**佐久田環境保全課長** 現地を調査して視察し、今後、イーフの方々と協力して適正な保安林に戻していきたいと考えている。

**町長** 廃港が妥当と思うが、調査を踏まえて判断したいと考える。

**町長** 字イーフの方々と協力して植栽

# 問 沖縄角力の道場整備は

## 答 大々的なものは必要ないと考える

**棚原** 久米島は昔から、沖縄角力では県下全域と競う程の力士の輩出の島であり、今後全県角力大会の開催、韓国のシルムとの交流大会等誘致

することにより技術の向上や継承、島の経済効果にも寄与すると思われることから、検討し取り組んでもらいたい。

**町長** 新たに角力場を造つて県大会をやるとか、角力協会が望んでいるかどうか調整し、どういった格好で造るといったのも検討してみたい。大々的なものは必要



角力士俵（糸満市）

ないんじゃないかというふうに考える。

# 問 25年度施政方針について



島袋完英 議員

**島袋** 東西交流推進事業とはどんな事業か。

**町長** ハワイ及び香港との交流を行い、人材を育成する事業で商工会の若い世代や高校の生徒なども参加させる。

**町長** 管理委託会社

については、現在書類審査中、堆肥の値段については、一括交付金で検討する。

**島袋** 農家の担い手の育成、後継者育成にどんなことをやっているのか。

**町長** 国の制度に基づき人・農地プランの作成を行って国の制度を活用し、担い手、後継者の育成を

図っていく。

**島袋** 甘しよの産地づくりに具体的な計画は。

**町長** 産地協議会を中心に24年度の実績を踏まえ、27年度までの生産計画をたてて取り組んでいる。

**島袋** 真謝沖に深層水を活用した海洋牧場を作る考えは。

**町長** 検討する価値が十分あると思う。

**島袋** 観光低迷への打開策として具体的に示せ。

**町長** 観光の調査事業を実施し、その課題整理を行う。近年、商品の取り扱いがインターネットにシフトしていることからネットの活用や修学旅行の誘致活動に力

を入れていく。

**島袋** 楽天イーグルス誘致の過去三年間の経済効果は。

**町長** 試算効果では、22年3億2700万円、23年3億1100万円、24年2億9000万円となっている。

**島袋** 高速船導入の可能性は。

**町長** 現在船種などを検討中で、一括交付金による導入補助は貨客船が対象であり、旅客のみ的高速船は補助対象外となっている。今後貨物搭載可能な高速船を検討する必要がある。

**島袋** 魅力ある高校づくり委員会の進捗状況は。

**町長** 新年度より支援委員を配置し高校と連携を図っていく。

# 問 統廃合で空いた校舎の活用方法は

## 答 打診があれば考える



久米島中学校校舎

**島袋** 統廃合で空いた校舎に大学か、専門学校を誘致する考えは。

**町長** 計画はないが、短期大学や専門学校から打診があれば推進を図る。

# 問 小規模農家生産対策は

## 答 一括交付金を活用した事業を検討

**喜久村** 現在、県外出荷の主要品目のインゲンの生産振興を図る為に、従来の事業においては事業規模、事業費等が大きく、小規模生産農家については事業導入に踏み切れない状況であり、生産振興の阻害要因となつている。農家が希望する面積で低コストの施



喜久村 等 議員

# 問 花き生産農地負担軽減対策は

## 答 経費負担の補助は厳しい

設置整備をし、インゲン生産振興を図る小型ハウスの導入はできないか。

**町長** 出荷団体が事業主体となつてしっかりとした生産計画を立て、生産拡大を目指すし地域の活性化に取り組む事を前提とした事業については検討する。

**喜久村** 地球温暖化等の環境問題で白熱球の使用に規制がかなり、新たな代替えについて費用増加分へ助成する考えはないか。

**町長** 経費節減については、生産者の努力で経営改善を図り取り組むべき問題だと考えている。

# 問 地域特産機械化対策は

## 答 経費負担の補助は厳しい

**喜久村** 土地利用型露地品目の生産増を図るために、堀取り機アタツチメント導入はできないか。

**町長** 新規品目等の

試験展示ほ場の設置性がある。経費負担の補助は厳しい。

やモデル事業としての事業を実施する場合に、リスクの大きい取り組み等について検討する事は可能

# 問 露地品目生産条件整備を

## 答 経費負担の補助は難しい

**喜久村** 冬場の季節風をもろに受けることで、ほ場周辺の風対策資材へ補助する考えはないか。

**平良産業振興課長** 試験実施をし、効果を実証するためであれば検討課題にできると思う。



## T P P交渉への参加反対に関する意見書

T P P交渉（環太平洋連携協定）について、安倍総理は、去る2月22日の日米首脳会談を終えて、「『聖域なき関税撤廃』が前提ではないとの認識に立った」とし、3月15日、交渉への参加を表明した。

しかしながら、我が国の農産品が関税撤廃の対象から除外される保証はなく、このままでは、我々は国の将来や農業の存亡に関する不安を拭い切れず、政府の拙速な交渉参加を断じて容認することはできない。

T P Pは、例外なき関税撤廃を前提としているだけでなく、国民のいのちと健康を守る医療制度や食の安全・安心の基準等についても改悪を余儀なくされ、さらに、外国企業が国を訴えるI S D（投資家対国家間の紛争解決）条項が導入される危険性から、国家主権にも関わる重要な問題である。

とりわけ、国境離島を抱える本県においては、農業に限らず定住社会の維持そのものに深刻な影響を及ぼすことが懸念されている。

よって本議会は、本県の魅力ある農業・農村・地域社会を守り、多くの県民が安心して暮らせる豊かな社会づくりの実現のため、国民の暮らし及び地域の実情を無視した拙速なT P P交渉への参加は絶対に行うことなく、下記事項の実現を図るよう、強く要請する。

### 記

1. 拙速なT P P交渉参加を直ちに撤回すること
2. 自民党が政権公約で示したT P Pに関する6項目の判断基準を堅持すること
3. 徹底した情報開示と広範な国民的議論を実施すること

以上、地方自治法第99条により意見書を提出する。

平成25年3月19日

沖縄県久米島町議会

### あて先

- ◎内閣総理大臣
- ◎財務大臣
- ◎経済産業大臣
- ◎沖縄及び北方対策担当大臣
- ◎外務大臣
- ◎農林水産大臣
- ◎内閣官房長官

## 日台漁業協定締結に関する意見書

去る4月10日に、国と台湾は沖縄県の久米島西水域及び尖閣諸島周辺水域を対象とする日台漁業協定を締結した。

久米島西水域及び尖閣諸島周辺水域は、沖縄県のマグロ漁業や底魚一本釣り漁業にとって重要な漁場であることから、沖縄県の漁業関係団体等は、日台漁業協定締結の協議においては、県内漁業者の意向を十分に配慮すること及び漁業水域の設定に当たっては、日本側の主張する排他的経済水域の地理的中間線を基本として協議することを国に求めたところである。

しかしながら、今回の日台漁業協定は、平成9年に締結された日中漁業協定と同じく、地元に対して何ら説明がないまま地元の頭越しに締結され、また、その内容も、台湾が主張する暫定執法線よりも広い水域での漁船操業を台湾側に大幅に譲歩した内容で、好漁場の縮小、また競合が余儀なくされるなど、久米島漁業協同組合所属漁業者を始めとした県内の漁業者にとって不利なものとなっている。

このことは、漁業者の安全操業と生活に大きな打撃を与えるものであり、今回の日台漁業協定締結は、到底許されるものではない。

よって、本議会は、県内漁業者の意向に配慮することなく締結された日台漁業協定及び日中漁業協定に強く抗議し、見直しを求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年4月22日

沖縄県久米島町議会

### あて先

- ◎内閣総理大臣
- ◎外務大臣
- ◎農林水産大臣
- ◎沖縄及び北方対策担当大臣

# 議会のうごき

## ■ 平成25年 2月 ■

- 3日・仲里小学校創立130周年記念式典に議長出席
- 5日・沖縄県後期高齢者医療連合会議会運営委員会・全員協議会に議長出席
- 13日・沖縄県町村議会議長会定例理事会に議長出席
- 13日・沖縄県町村議会議長会定期総会に議長出席
- 13日・沖縄県町村議会議長・事務局長懇親会に議長出席
- 14日・沖縄県離島振興町村議会議長会定期総会に議員出席
- 14日・沖縄県離島振興町村議会議長会議員研修会に議長ほか出席
- 15日・沖縄県町村議会議員・職員研修会に議長ほか出席（読谷村）
- 22日●第1回臨時会
  - ・沖縄県後期高齢者医療連合会議会第1回定例会
- 28日・南部離島町村長議長連絡協議会定例会・研修会に議長出席

## ■ 平成25年 3月 ■

- 1日●議会運営委員会
- 6日●3月定例会（開会）
- 7日●3月定例会（一般質問）
- 8日●予算特別委員会
- 10日・町立中学校卒業式に議長ほか出席
- 11日●予算特別委員会
- 19日●議会運営委員会
- 19日●3月定例会（閉会）
- 21日・町立小学校卒業式に議長ほか出席

## ■ 平成25年 4月 ■

- 5日・春の全国交通安全運動出発式及び車両パレードに議員出席



- 17日●議員全員協議会
- 18日・久米島製糖終了式及び懇親会に議長出席
- 19日・新任教職員歓迎会に議長ほか出席

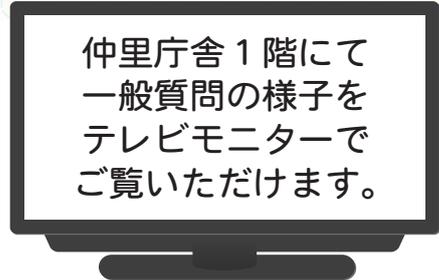


- 22日●議会運営委員会
  - 第3回臨時会
- 23日・平成24年度沖縄振興拡大会議に議長出席（那覇市）
- 24日・南部離島町村長連絡協議会に議長出席
- 26日・離島医療組合臨時議会に議員出席
- 30日・南部広域市町村組合臨時会に議員出席

# 議会の傍聴へ行こう

次回定例会は  
**6月13日(木) 開会予定**

傍聴は議会の活動や町制の動きを知るチャンスです。本会議では、町民生活に関わるさまざまな決まりごとや問題について、審議が行われています。また、一般質問では、町長の考えを聞くことができます。今、まちづくりがどのように行われているのか、町民、議会、役場（執行部）みんなで情報を共有し、協力してより良いまちづくりを進めていくためにも、ぜひ傍聴にお越しください。



仲里庁舎1階にて  
一般質問の様子を  
テレビモニターで  
ご覧いただけます。

## 編集後記

3月定例議会においては、新年度予算約72億8千万円、繰越額約12億円、総額約84億円の予算計上となりました。

一括交付金関連事業を含め、年度内に適正に執行できるように、行政と協力して取り組んでいきたい。

ヒージャー（山羊）は昔からお年寄りや、子供も飼養することが可能で島の身近な資源であったヒージャーを利用した事業導入はできないか。

例えば、ヒージャーの人工授精師の育成と普及、山羊舎、加工施設の建設、観光、教育、老人ホームとのふれあい交流等で、多様性豊かなヒージャーによる、地域活性化はできないか「ヒージャー振興研究会」の立ち上げに期待は大である。（崎村）

仲里 正明  
崎村 正明  
翁長 正明  
宇江原 智弘  
饒平名 弘